第1回 鳥取市緑の基本計画検討委員会

義事:	1. 緑の基本計画の概要		
1-1	緑の基本計画とは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	1
1-2	計画の位置づけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	2
1-3	計画の対象期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	2
1-4	対象となる緑・・・・・・・・・・・・・・	•	. 3
1-5	緑の機能と役割・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	4
1-6	計画のテーマ・基本方針・施策の体系・・・・	•	5
1-7	緑の保全と整備の方針・・・・・・・・・・	•	6
義 事 2	2. 改定の枠組み		
2-1	改定の手順および各委員会での検討事項・・・		. 7
2-2	見直しの視点の整理・・・・・・・・・・	•	8
2-3	改定スケジュール(参考)・・・・・・・		, 9

1-1. 緑の基本計画とは

- 都市緑地法に基づく、市町村の緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画
- 緑地の保全や緑化の推進に関して、その将来像、目標、施策などを定める
- 本市では、平成21年4月に「鳥取市緑の基本計画」を策定

市町村における基本計画の策定に関する基本的な事項



1 緑地の保全及び緑化の目標

- 中心市街地のみならず郊外部も含めた都市全体を対象として目標を設定
- 基本方針の緑被率、気候変動対策、生物多様性の確保、Well-being の向上等の目標を踏まえ、市町村の実情に応じた適切な目標等設定

2 緑地の保全及び緑化の推進の方針に関する事項

- 市町村における都市緑地政策の理念やネットワーク形成の観点、都市の構造、土地利用の動向等を考慮して緑地の配置の方針を定める
- 地域課題に対して緑地が果たす役割を示しつつ、各種事業と連携できるようにグリーンインフラとして効果的に 活用する方針等を設定

3 緑地の保全及び緑化の推進のための施策に関する事項

○ 目標を実現するため、都市公園の整備・管理、特別緑地保全地区の指定・拡大、生産緑地地区の決定等の方針、 民間企業や NPO 法人、住民等の多様な主体との連携等に関する施策の展開方策について定める

- 4 市町村の設置に係る都市公園の整備及び管理に関する事項

- 市町村の設置に係る都市公園の整備及び管理の方針、配置計画、具体的な整備及び管理の内容、官民連携の 方針等を定める
- 5 緑地保全地域内の保全に関する事項
- 緑地保全地域における行為の規制又は措置の基準、緑地を保全・活用するために必要となる施設等を定める
- 6 特別緑地保全地区内の緑地の保全に関する事項
- 緑地を保全・活用するために必要となる施設の整備や機能維持増進事業の実施の方針、買い入れた土地の管理 の方針等を定める

7 生産緑地地区内の緑地の保全に関する事項

- 生産緑地地区の指定や買い取りの方針、他の緑地保全施策と連携した農業景観の保全方針等を定める
- 8 保全配慮地区及び当該地区における緑地の保全に関する事項
- 保全配慮地区の概ねの位置、当該地区において講じる緑地保全施策を定める
- 9 緑化地域における緑化の推進に関する事項
- 地域全体の緑化を効果的・総合的に推進するために講じる施策等を定める

- 10 緑化重点地区及び当該地区における緑化の推進に関する事項

○ 緑化重点地区の概ねの位置、当該地区において講じる緑化施策、当該地区における官民連携の方針を定める

11 その他の基本計画の策定に関する基本的な事項

○ 基本計画の策定に当たって幅広い意見を踏まえた議論をするとともに、策定した基本計画や施策の進捗状況について分かりやすい形で積極的に公表し、周知を図る

参考資料:国土交通省 都市局

「基本方針で定める広域計画·基本計画に関する事項について |

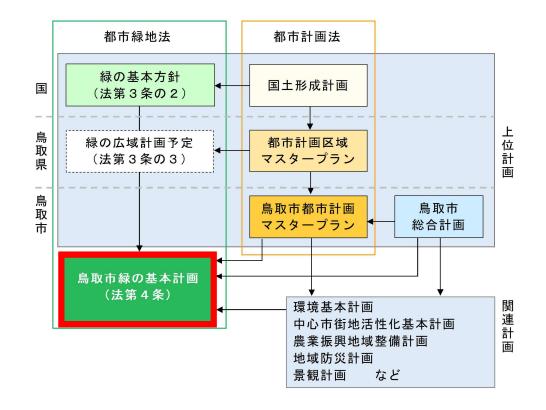
1-2. 計画の位置づけ

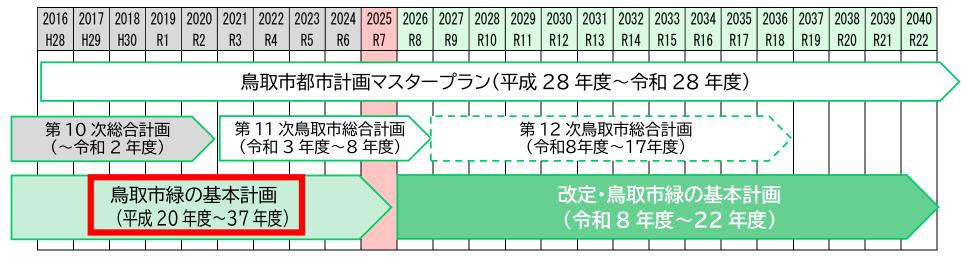
都市緑地法に基づく国の基本方針や、鳥取市総合計 画・鳥取市都市計画マスタープランなどの上位計画に即 し、その他関連する計画などとの整合を図りながら定め るもの

1-3. 計画の対象期間

- ■現計画:H20年~H37(R7)年度 鳥取市都市計画マスタープランに合わせた期間 ※H28年度の改定あり
- ■改定案:R7年~R22年度

中長期的な期間として15年間を想定

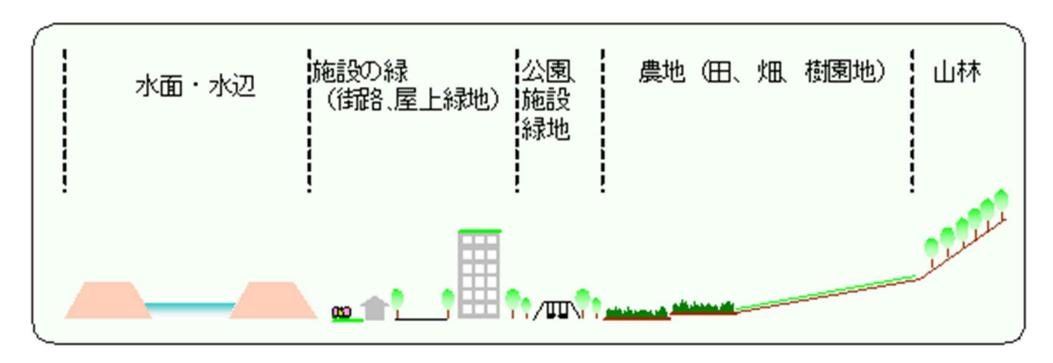




1-4. 対象となる緑

- 「緑」とは、樹木・草花などの植物やそれらを含む周辺の土地や空間が対象
- 山林や農地、公園等の「緑地」をはじめ、まちの緑を構成する「緑化」された個人の空間も対象
- 公園緑地等の公共公益施設としての緑だけでなく、**民有地も含む全ての緑が対象**

■対象となる緑のイメージ



1-5. 緑の機能と役割

- 都市における緑の役割や機能は、<u>4 つに分類</u>することができる
- ■緑の役割と機能



1-6. 計画のテーマ・基本方針・施策の体系

◆ 計画のテーマ

「みんなで広げ 未来へ伝える 豊かな緑」

◆ 基本方針

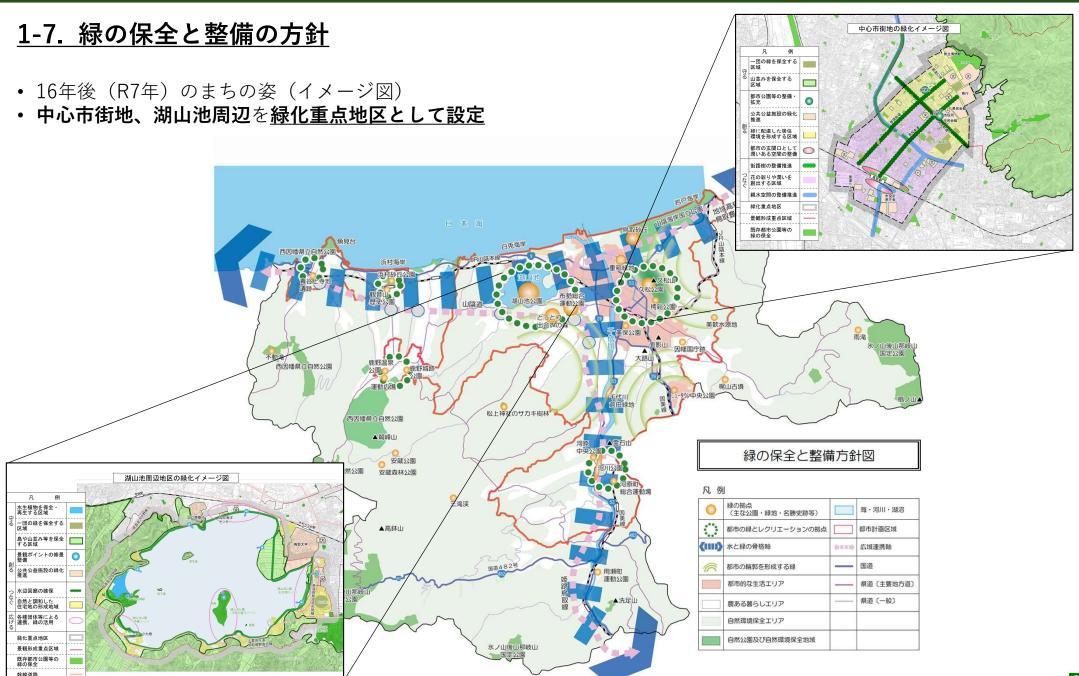
- ① みんなで守る豊かな緑
- ② みんなで創る緑の拠点
- ③ みんなでつなぐ水と緑
- ④ みんなで広げる緑の輪

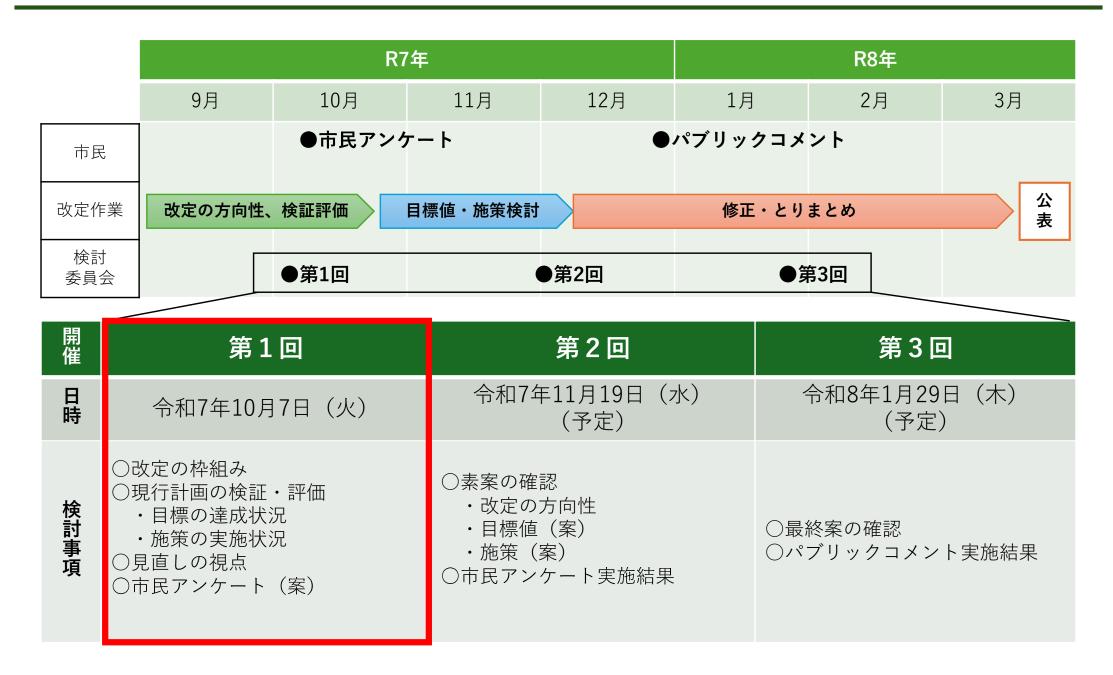
◆ 施策の体系

計画のテーマを実現するため、4つの基本 方針に基づく推進施策を定めた

■施策の体系

	基本項目	施策の概要	新規の取組	役割			
基本方針				住			担当部署
				民	業 者	政	
		地域の象徴となる山の保全		0	0	0	農林水産部 都市整備部
7.14	まちの骨格 となる緑を 守り・伝え る	市街地に残る一団の緑の保全	0	0	0	0	都市整備部
みんな で 守る		主要な河川・湖沼の自然環境 の保全と再生		0	0	0	環境下水道 部 都市整備部
## 4 \ + \		海辺の自然環境の保全と再生		0	0	0	農林水産部
豊かな		森林の維持・保全		0	0	0	農林水産部
緑		名木・古木等の指定と保護		0	0	0	環境下水道 部
		景観法に基づく景観重要樹木 の指定と保護	0	0	0	0	都市整備部
	公園・緑地	地域の核となる広域公園・緑 地の整備				0	都市整備部
7.14	の整備と管	身近な街区公園・緑地の整備				0	都市整備部
みんな	理	都市緑地・広場等の整備				0	都市整備部
で創る		公園・広場等の適切な管理		0	0	0	都市整備部
	公共公益	保育園等の緑化の推進 学校の緑化の推進		0		0	福祉保健部 教育委員会
緑の拠	施設の緑化	公共公益施設の緑化の推進	0	0		0	総務部 都市整備部
点		民有地の緑化の推進と支援		0	0		都市整備部
	民有地・商 業地の緑化	商業地における緑化の推進		0	0	0	経済観光部 都市整備部
みんな		街路樹による並木道の形成	0	0	0	0	都市整備部
*************************************		交通広場やポケットパークの 設置	0			0	都市整備部
Ć Ć	道路・河川 の緑化	堤防林の保全・再生	0	0	0	0	
水と緑		河川植生の保全		0	0	0	
	緑 に 関 わ り・	自然を教材とした環境学習の 推進		0	0	0	環境下水道 部 教育委員会
みんな	育てる意識 づくり	緑化を推進する市民活動団体 などへの支援		0	0	0	
07/0/4		緑を育む人材の育成	0	0	0	0	都市整備部
で広げ		市民参加の仕組みの充実		0	0	0	
-	緑のまちを	緑のリサイクルの推進	0	0	0	0	都市整備部
る	つくる仕組	良好な生活環境の維持向上	0	0	0	0	都市整備部
緑の輪	みづくり	緑化重点地区の指定 地域の木(花)を育てる施策	0	0	0	0	都市整備部 都市整備部
	自然との	農業・林業体験ができる場所 の提供		0	0	0	農林水産部
	ふれあい	里山の環境保全と活用		0	0	0	農林水産部
	.5	市街地の農地の利活用		Õ	0	0	農林水産部





議事2. 改定の枠組み

2-2. 見直しの視点の整理

改定の背景

背景① 目標年の平成37年(令和7年)に到達

→現行計画の目標年である令和7年に到達したことから、目標年の設定、目標水準、施策等を更新する。

背景② 都市緑地法や関連法令の改正

→気候変動対策や生物多様性の確保、幸福度(Well-being)の向上等の課題解決に向けて、「都市緑地法等の一部を改正する法律」が令和6年11月に施行され、対応する必要がある。

背景③ 上位・関連計画の改定

→ 「緑の基本方針(国)」「総合計画」「都市計画マスタープラン」「立地適正化計画」「環境基本計画」等が 改定されていることから、将来像や施策等との整合を図る必要がある。

背景④ 社会情勢の変化

→生物多様性の保全、SDGs への対応、地球温暖化対策の推進、グリーンインフラの推進、インフラ老朽化 への対応

※グリーンインフラとは、自然がもつ多様な機能や仕組みを活用し、社会資本整備や土地利用管理を進めるための考え方

現行計画の評価・検証

検証① 計画の目標水準と達成状況

→7 項目のうち、6 項目は未達成 ※1 項目は未算出

検証② 計画推進のための施策の実施状況

→全32施策のうち、7施策は未実施、25施策は実施中

検証③ 市民アンケート(10 月実施予定)

➡市民の緑に関する意識、満足度、要望などを把握するために実施

見直しの視点

1. 量から質への転換

- ◆ 人口減少・限られた財源の中で、「量の確保」から「質の向上」へ
- 既存ストックの有効活用、マネジメント強化

2. 多様な機能の活用

● グリーンインフラの推進(環境保全、レクリエーション、景観、防災・減災、気候変動、生物多様性 保全)

3. 官民連携

- 1.及び 2.を推進するための官事業者や市民との連携
- 協働型まちづくり

鳥取市緑の基本計画(改定版) 目次(案) ※赤字: 改定に伴う修正部分 序章 計画策定の趣旨 1. 計画の趣旨(緑の必要性等を追加) 2. 改定の背景(改定のいきさつを追加) 3. 計画の対象(目標年次の更新) 第1回委員会 4. 計画の構成(上記を踏まえた更新) ・課題の抽出 第1章 鳥取市の緑の現況・課題 ・見直しの視点 1. 鳥取市の概要 ・アンケートの内容 2. 鳥取市における緑の現況 3. 現行計画の評価・検証 4. 市民意識(アンケート調査) 5. 課題の整理 第2章 計画の基本方針 1. 基本理念 2. 基本方針 3. 計画の目標水準(見直しの視点を踏まえた修正) 第3章 計画推進のための施策 1. 施策の体系(2.を総括し再整理) 2. 計画推進のための施策(見直しの視点を踏まえた修正) ! 3. 緑の保全と整備の方針(見直しの視点を踏まえた修正) 第2回委員会 第4章 緑化重点地区 ・改定の方向性 1. 緑化重点地区とは ・目標値(案) 2. 地区の設定要件 施策(案) 3. 緑化重点地区の選定

参考資料

第1章へ反映

第2・3章へ反映

- 1. 上位·関連計画
- 2. 市民の意向について
- 3. 目標水準の設定のための参考指標
- 4. 都市緑地法の概要
- 5. 鳥取市緑の基本計画策定体制

<u>2-3. 改定スケジュール(参考)</u>

